

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成19年 8月9日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：8件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	中央制御室設置の気体廃棄物処理系活性炭ホールドアップ装置入口弁開度調節指示計において、開度指示不良が認められたため、当該計器を点検・修理	D	
2	2号機	試料採取系原子炉水PH計検出器の定例点検時、検出器信号ケーブルの接触不良が認められたため、当該部を修理	D	
3	3号機	液体廃棄物処理系廃液サンプルポンプ（B）出口圧力試験用元弁の弁棒に曲がりがあり認められたため、当該部を点検・修理	D	
4	3号機	復水脱塩装置において、通薬再生後の樹脂貯槽から脱塩塔（D）間の樹脂移送配管に樹脂の詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	D	
5	6号機	原子炉建屋地下2階残留熱除去系熱交換器（B）室内の閉止板取付済床ドレンファンネルにおいて、閉止板溶接部の腐食による水のにじみが認められたため、当該ファンネルを点検・修理	C	
6	その他	海生物処理設備洗浄排水受入ピット及び汚水受槽ならびに洗浄排水供給ポンプ（A・B）のリサイクル配管において、汚泥の蓄積及び詰まりが認められたため、当該設備を点検・清掃	D	
7	その他	海生物処理設備重油タンクレベル計において文字盤ペイントの剥落が認められたため、当該レベル計を修理	D	
8	その他	海生物処理設備ダスト排出装置において、ダスト移動用起振電磁石カバーの溶接部に腐食が認められたため、当該カバーを点検・修理	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合） ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで